



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1992

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

2010年 7 月 29 日 第1968回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



本日は今年度初めての会員懇親会です。懇親を深める有意義な会合になることを期待しています。

さて、前田ガバナーから先般の山口・広島における

災害への義援金依頼に関する手紙がきました。本来ならば、8月の第一例会後の理事会で承認を受けた後に全会員にお願いをしなければならないのですが、正規な手続きをした場合振込み期限に間に合いません。誠に恐縮ですが、お一人当たり1,000円とし、8月分の請求とさせていただきます。く存じます。

● 委員会報告

出席報告 荒谷委員

本 日 (7月29日・木曜日)

会員数	85名	出席者	68名
欠席者	17名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	68名

前々回(7月15日・木曜日)

出席率 98.81%

■ ロータリー情報

ロータリーの車輪の徽章

初期の頃からずっと、車輪がロータリーのシンボル（象徴）とされてきました。その最初のデザインは、シカゴのロータリアンだったモンターグ・ベアの手によるもので、簡単なワゴン車の車輪と、それに舞い上がる埃と運動を表す数条の線とをあしらった図柄でした。この車輪は「文明と運動」を図案化したものだと言われています。初期の頃のクラブは、大体その刊行物やレターヘッド（便箋）に何らかの形でこのワゴン車の車輪を表示していました。1922年に、すべてのロータリー・クラブはロータリアン専用の標識として単一共通のデザインを採用すべきだという最終結論に達し、翌年1923年に現在の24の輪歯と6本の輻のある歯車が国際ロータリーによって採用されました。これに対しエンジニアのグループから、この歯車は機械工学的にみて不安定であり、歯車の中心に動力伝達用シャフトへ連結するための「楔穴」がないとうまく回らないだろうという助言がありました。よって、この楔穴が追加され、現在私たちの知るデザインが国際ロータリーの公式標識として正式に採用されるに至りました。

クリフォード L. ダクターマン著
「ロータリーのいろは」より抜粋

夜間例会 並びに 会員懇親会



会長、副会長、幹事、副幹事が樽神輿を担いで会場を練り歩きました。その後、楠原さんを入れて、威勢良く鏡開きが行なわれ、会員の皆さんに樽酒が振る舞われました。

新会員も威勢の良い数え歌を披露し、又自己紹介をされました。

設営された垂井委員長はじめ、親睦活動委員会の皆様、大変ご苦労様でした。

